I-O DATA

3 Mac OS版 セットアップガイド HDH-SUシリーズ

B-MANU200200-01
M-MANU200143-01

注意 **本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。**
取り付ける前に本製品のシリアル番号をメモしてください。(別紙【①はじめにお読みください】の【箱の中には】参照)

使えるようにする

1 OSを起動します。

まだ本製品を接続しないでください。
本製品は手順4になってから接続します。

2 本製品以外のUSB機器をできるだけ取り外します。

3 下の作業を行います。

Mac OS X の場合

「ディスクユーティリティ(Disk Utility)」を起動します。
[起動ボリューム]→[アプリケーション]→[ユーティリティ]→[ディスクユーティリティ]を開きます。

Mac OS 9 の場合

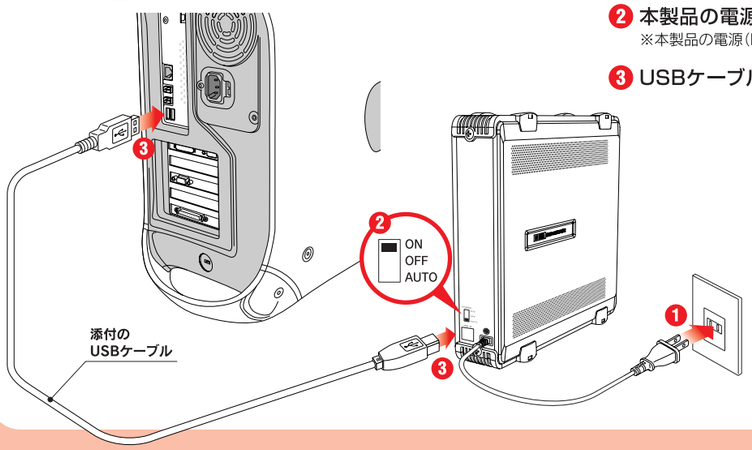
1. 「機能拡張マネージャ」を開きます。
   →[コントロールパネル]→[機能拡張マネージャ]をクリックします。
2. [File Exchange]を無効にします([×]を外す)。
3. [再起動]ボタンをクリックします。Mac OSが再起動します。

(Mac OS 9の[機能拡張マネージャ]画面)



4 パソコンに接続します。

1. 本製品の電源ケーブルを電源コンセントに接続します。
2. 本製品の電源スイッチをONにします。
   ※本製品の電源(POWER)ランプが緑色に点灯します。
3. USBケーブルを本製品とパソコンに接続します。



注意 **●USBコネクタの向きにご注意**
USBコネクタは接続できる向きが決まっています。
接続しにくい時は無理をせずに、コネクタの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、USBケーブルやUSBポートが破損するおそれがあります。

5 初期化します。

Mac OS X 10.1～10.3

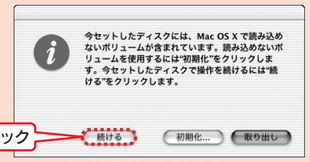
1. 本製品(I-O DATA HDH-SU Media)を選びます。



※画面はMac OS X 10.3.3での例です。

2. [パーティション]タブをクリックします。
3. 初期化の設定を行います。
   ■ボリュームの方式:1パーティション
   ■フォーマット:Mac OS拡張
4. [パーティション(OK)]ボタンをクリックします。
5. [パーティション]ボタンをクリックします。
   初期化が始まります。

参考 初期化後、以下の画面が表示される場合があります。[続ける]ボタンをクリックします。



※画面はMac OS X 10.3.3での例です。

この画面は表示されてからしばらく経つと消えてしまいます。
消えた可能性がある場合は、一度パソコンに接続しているUSBケーブルを抜き差ししてください。

こんな時には…

本製品が表示されない

●本製品が表示されるまで時間がかかる場合があります。もう数分お待ちください。

Mac OS 9.1～9.2.2

1. 右の画面が表示されます。
2. 「名前」に本製品に付ける名前を入力します。
3. 「フォーマット」を[Mac OS拡張]に設定します。
4. [初期化]ボタンをクリックします。
   後は画面の指示に従ってください。



5. 手順3を参考に「File Exchange」を有効にします([×]を付ける)。

6 確認します。

1. アイコンの確認
   ハードディスクのアイコンが増えていることを確認します。

これが本製品のアイコンです　Mac OS X　Mac OS 9

参考 アイコンが表示されていない、ランプが点灯していない場合は、一度、パソコンに接続しているUSBケーブルを抜き差ししてみてください。

2. ランプの確認
   本製品前面のUSBモードランプが以下のように点灯していることを確認します。
   ■USB 2.0でお使いの場合→青色　**■USB 1.1でお使いの場合→緑色**

裏へ続く

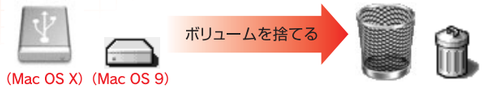
基本操作 ●本製品を使う上での操作について説明します。

【接続する】

本製品はいつでも接続することができます。手順 4 を参照し、本製品を接続してください。

【取り外す】

❶ 本製品のボリュームをゴミ箱に捨てます。



❷ 本製品をUSBポートから取り外します。

❸ 本製品の電源スイッチをOFFにします。

サポートソフトについて

【困ったときには】などの情報があります。ぜひご覧ください。

❶ サポートソフトを挿入します。自動的にサポートソフトの中身が表示されます。
※表示されない場合は[HDH_SU_xxx]をダブルクリックして開いてください。

❷ 「manual.htm」を開いてください。

本製品使用上のご注意

●ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなくコネクタを持って取り外してください

●ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります

●本製品にソフトウェアをインストールしないでください
OS起動時に実行されるプログラムが見つからない等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。

●他のUSB機器を使う場合は下記に注意してください
■本製品の転送速度が遅くなることがあります。
■本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。

●本製品からのOS起動はサポートされておりません

●Mac OSとWindowsでは、フォーマット形式の違いにより併用することはできません

●Mac OS Xでコピーする際は、ファイルシステムの違いに注意してください
コピー元とコピー先でファイルシステムが異なると、エラーが発生する場合があります。
その場合は、ファイル名(文字や文字数)を変えてください。本製品を「Mac OS拡張」で初期化して使うことをおすすめします。

●本製品は1パーティションで使用することをおすすめします